

【障害施設版】 秋田県福祉サービス第三者評価 評価結果票

評価実施基準日	平成 22 年 11 月 26 日
評価確定公表日	平成 22 年 12 月 25 日
評価情報更新日	平成 年 月 日

◆ 評価を実施した機関

名称	(特定非営利活動法人) 秋田県福祉施設士会
所在地	(〒 018 - 3454) 北秋田市脇神字高村岱 281-4
TEL	(0186) 60 - 1071
FAX	(0186) 60 - 1071
E-mail	murakou-0101@w4.dion.ne.jp
ホームページURL	

◆ 評価を受審した事業者

法人名称	(社会福祉法人) 花輪ふくし会
法人所在地	(〒 018 - 5201) 秋田県鹿角市花輪字案内 63 番地 1
TEL	(0186) 22 - 4000
FAX	(0186) 22 - 4141
法人代表者	理事長 関 重征
事業所名	障害者支援施設 更望園
サービス種別	知的障害者支援施設
管理者名	施設長 木村 信夫
開設年月日	昭和 59 年 4 月 1 日 定員数 50 名
TEL	(0186) 29 - 3740
FAX	(0186) 29 - 3741
E-mail	info@hanawafukushikai.jp
ホームページURL	http://www.hanawafukushikai.jp

◆ 評価の総評 (優れている点、改善を求められる点)

Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

国策の「障害者総合福祉法」の方向性が定まらない状況、激変する社会福祉情勢であります。利用者及び家族、地域との共存を図り、町と社協との連携により小坂町福祉コミュニティエリア構想に向けた拠点作りを進めております。その構想に沿った法人の基本計画は障害者自立支援法の新体型への移行と合致したものであり、評価できます。地域社会とのつながりを深めるとともに、法人・施設・職員一人一人が一体となり、基本計画の実現に邁進されることを期待いたします。今後、これに加えて中長期計画の策定と法人の具体的な基本計画を踏まえた単年度事業計画書の策定を期待します。

Ⅱ 組織の運営管理

法人の理念や基本計画については明文化されており、組織の運営管理においても多忙な中、施設の使命や役割について努力されています。地域社会に対しても積極的に働きかけております。法人の基本計画や施設における事業計画においては電子媒体を利用して職員に周知徹底するよう努力されていますが、より理解を深めていただくような工夫が必要と思われます。また書類に関しても文書配布することで職員一人一人が確認・理解することで職員意識の涵養に繋がることを期待致します。今後、個別的サービスの評価と見直しを全職員参加の下で実施され、具体的目標実現のために邁進することを期待致します。

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

サービス提供に必要な書類等は整備されており、記録も電子媒体で職員が情報共有できる反面、職員・利用者等への周知徹底の面では今一度工夫や改善が望まれます。しかし、これからの利用者に関する地域移行に向けた取り組みは、すばらしいものがあり大いに評価できます。今後とも、利用者へのより良いサービスを実現していくことをめざし、適切で具体的福祉サービスの組織的な提供のために、全職員の意思統一を図り、それに対する評価・見直しを期待いたします。

利用者支援等のサービスが生活支援マニュアルに沿って提供されています。又、日常生活においても利用者の意志・思い等が尊重されており、利用者自身が主体的に生活できる支援体制となっている点は高く評価できます。

しかし、安全面、衛生面を含め、生活環境において、より改善、工夫を希望します。今後、ますますの利用者の尊重と日常生活支援に努められ、快適な、信頼される利用者支援を期待致します。

※ その他、特記事項

◆ 細目の評価結果（基本評価55項目）

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
I 福祉サービスの基本方針と組織			
1 理念・基本方針			
(1) 理念、基本方針が確立されている。			
①理念が明文化されている。	a	理念や基本計画が明文化されており、町及び地域と連携して地域社会の福祉の方向性に積極的に関わっております。	
②理念に基づく基本方針が明文化されている。	a	法人の基本計画に基づいて、施設が取り組もうとしている面が伺えます。具体的な計画が望まれます。	具体的な施設の計画を作成します。
(2) 理念や基本方針が職員等に周知されている。			
①理念や基本方針が職員に周知されている。	b	職員会議で周知に努め、電子媒体でより徹底を図っているようですが、文書配布により理解を促すことが望まれます。	周知のあり方を点検し徹底を図ります。
②理念や基本方針が利用者等に周知されている。	b	家族会や広報誌で説明はされていますが、園内の掲示も含め理解を促す取り組みが十分とはいえず、周知方法の工夫が望まれます。	施設内への掲示や利用者にはわかりやすいような説明会の開催と共に、個別にも働きかけていきます。
2 計画の策定			
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。			
①中・長期計画が策定されている。	C	法人での基本計画は策定されています。施設においても地域移行への計画はありますが、具体的に策定されることが望まれます。	法人の計画に基づいた施設の中・長期計画を作成します。
②中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	C	法人として「3カ年計画」について策定されていますが、施設においても計画の具現化が望まれます。	施設における具体的な計画を作成します。
(2) 計画が適切に策定されている。			
①計画の策定が組織的に行われている。	b	年度末に自己評価なされていますが、次年度に反映されていない面があります。組織的、継続的な取り組みが望まれます。	年度末評価を次年度計画に繁榮させる仕組みを作っていきます。

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
②計画が職員や利用者に周知されている。	b	計画について、職員には文書にて、利用者にはわかりやすく資料を作成して理解しやすい工夫が望まれます。	特に、利用者に分かりやすい資料を作り説明していくことに重点を置きます。
3 管理者の責任とリーダーシップ			
(1) 管理者の責任が明確にされている。			
①管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a	会議においても明確にしており、業務分担表にも明記している。広報誌においても責任について明確にしています。	
②遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	b	研修については、他施設との兼ね合いもあるようです。法令については、会議や文書で周知を図っていますが、より明確な周知が望まれます。	施設内職員研修会等で周知を図っていきます。
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
①質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	b	運営委員会でサービス向上に向けた取り組みは行っていますが、課題への取り組みに説明不足が見うけられるため工夫が望まれます。	職員会議、各部会等で積極的に働きかけていきます。
②経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	b	実現に向けて積極的に取り組んでいますが、組織的な合目的、効率的な取り組みについて職員全体の意識改革に工夫が望まれます。	職員会議、各部会等で積極的に働きかけていきます。
II 組織の運営管理			
1 経営状況の把握			
(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。			
①事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	b	地域ニーズでは町と連携した構想に着手している。地域・利用者・保護者のアンケートを定期的実施するなど分析し、事業計画に反映が望まれます。	地域・利用者・保護者のニーズを把握するよう工夫します。
②経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	b	事務局・施設長で分析している。各部署でも検討しているが、組織的な取り組み、周知、理解の面で職員の意識変革が望まれます。	施設全体で意識改革をしていきます。
③外部監査が実施されている。	c	実施されていません。	法人に働きかけます。

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
2 人材の確保・養成			
(1) 人事管理の体制が整備されている。			
①必要な人材に関する具体的なプランが確率されている。	b	人材については法人主管である。施設での最低基準は満たされているものの、休暇により活動制限もあるようです。改善のための工夫が望まれます。	一施設ではなく、法人全体での効率的な職員の動きを検討し展開中です。
②人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	c	実施されておりません。	法人に働きかけます。
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
①職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	b	検討する仕組みはありますが、職員間での相違点もみられるようで、定期的に状況を把握する配慮が望まれます。	定期的に把握するよう努めます。
②福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	b	法人全体での互助会はないが、施設独自で互助会は実施しております。法人理解・理念の共有化のためにも全体での親睦や交流の場を工夫する努力が望まれます。	法人で実施に向け検討中です。
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
①職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	b	法人全体からの外部研修。施設で研修計画を立案します。職員の技術向上・専門資格等、力量向上の面から改善が望まれます。	全職員に対して研修計画を作成しレベルアップを図ります。
②個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	b	自己評価は実施されていますが、組織として評価の見直しについて検討する必要があります。目標管理に向けた具体的な取り組みが望まれます。	職員一人一人の目標管理を把握し達成できるよう取り組んでいきます。
③定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	b	復命書は作成されていますが、会議の場での復命する機会がなく、研修成果を組織的に反映される工夫が望まれます。	職員会議等で復命研修を実施していきます。
(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。			
①実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	a	受け入れ窓口も設定されています。基本姿勢プログラムも作成されております。	
②実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	b	基本姿勢が明確にされておりますが、実習生の資格取得にあった職種のプログラムの作成も必要と思われる。	検討し作成します。

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
3 安全管理			
(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。			
①緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	b	対応については、組織として体制は整備されており、屋外に避難集合場所の表示が見られなく識別できるよう配慮願います。	避難場所に標識を設置します。
②利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	b	ヒヤリ・ハット・事故報告書と取り組みは進められているようです。事故防止のためにも全体での研修・取り組みが望まれます。	全体に周知できるよう研修会等を積極的に取り入れていきます。
4 地域との交流と連携			
(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
①利用者と地域との関わりを大切にしている。	a	地域との交流・行事参加等理解を得るため日常的に繋がりを構築されています。非常時での協力を得るためにも今後も継続願います。	
②事業所が有する機能を地域に還元している。	b	地域的にも施設の専門的なノウハウを提供する機会が乏しいと思いますが、日中活動の中で地域還元工夫が望まれます。	町中心部での福祉エリア構想に参画しており、地域に福祉的ノウハウや機能を解放していきます。
③ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b	一時的なボランティアが多いようです。一時的な訪問ボランティアであってもアンケートをいただき、施設に対する評価・意見をいただくことで、施設の励みとなることと思われます。	アンケートを活用し、サービスの質の向上につなげていきます。
(2) 関係機関との連携が確保されている。			
①必要な社会資源を明確にしている。	a	施設が連携する行政・関係機関・取引先・就労先との対応の為、組織として体制を整備しています。	
②関係機関等との連携が適切に行われている。	b	関係機関との体制は整えてありますが、ケース検討会や外部団体との連携という面では今後、検討が望まれます。	町の自立支援協議会を初めとする関係機関との接点を大切にし、連携を強化していきます。
(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。			
①地域の福祉ニーズを把握している。	b	法人として構想があり、取り組んでいる。施設として法人と協働して地域に働きかけ、取り組むことが望まれます。	町の中心部に福祉エリアを構築することをきっかけに、地域の福祉ニーズに応えていくことができるよう取り組みます。

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
②地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	b	施設として、地域移行へと進めていくことで計画されています。準備の段階から、地域住民との話し合いや連携が望まれます。	地域住民の理解が得られるよう、説明会やセミナーを開催していますが、不十分と思われるので更に回数を重ねていきます。
Ⅲ 適切な福祉サービスの実施			
1 利用者本位の福祉サービス			
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
①利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	b	電子媒体を使用して職員に周知徹底を図っています。文書配布や掲示がなされてなく、組織として職員全体に周知するという面で工夫と改善が望まれます。	電子媒体だけでなく、文書配布や口頭での情報の共有を図っていきます。
②利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	b	規定やマニュアルはあります。電子媒体で確認することでした。職員全員が集まる会議等を利用して周知徹底を図る工夫や改善が望まれます。	電子媒体だけでなく、文書配布や口頭での情報の共有を図っていきます。
(2) 利用者満足の向上に努めている。			
①利用者満足の向上を意図した仕組みを整備している。	a	利用者満足という面では、定期的にモニタリングやサービス点検調査委員へ相談のシステムが整っている。	
②利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。	b	利用者満足の向上に向けた分析・検討と具体的な改善が望まれます。	サービスの向上に向けた「気づき」やリスクマネジメントに関する意見を吸い上げる場を設け、支援に繁栄させていきます。
(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
①利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	b	利用者と交換日誌をするなど、意思疎通を図る努力はなされており、相談室の設置や掲示、意見箱の設置等利用者個々への対応について配慮が望まれます。	めやす箱等設置し、意見が述べやすい環境を作ります。
②苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	b	苦情解決の仕組みが掲示されておりました。しかし、年度ごとに見直し、改善が望まれます。	定期的に見直し、次に生かす仕組みを作っていきます。
③利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	b	個々に対応している場合もあるようです。対応マニュアルについて機能構築が望まれます。	利用者からの意見を速やかに具現化する場を設ける仕組みを作ります。

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
2 サービスの質の確保			
(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。			
①サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	b	今回、第三者評価を受診したことで福祉サービスに対する前向きな姿勢は評価されます。担当部署の設置や課題について組織全体で整備されることを望みます。	施設の課題が評価結果として解りましたので、課題解決に向けて積極的に改善するよう取り組みます。
②評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	b	毎年末に自己評価は実施しております。組織として職員全体で評価の分析・検討を図り課題について意識して改善するチームづくり、工夫が望まれます。	チームによる分析と次年度に改善点を反映させる仕組みを作ります。
③課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	b	課題に対して運営委員会や部署ごとの検討はなされております。ソフト面、ハード面での判断も必要と思われませんが、業務改善の意味からも工夫が望まれます。	優先順位を付け、改善できるものから取り組んでいきます。
(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。			
①個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	b	電子媒体を通じたマニュアルはあります。サービスについての標準的な実施方法について職員に周知徹底のため、文書配布等の工夫が望まれます。	文書配布も含め、全職員が情報を共有化できるよう工夫していきます。
②標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	標準的な実施方法のために、定期的なモニタリングは実施されております。ソフト面、ハード面での判断も必要と思われませんが、業務改善の意味からも工夫が望まれます。	見直した部分が確実に実施されるよう、文書・口頭で確認していきます。
(3) サービス実施の記録が適切に行われている。			
①利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	b	利用者ファイルには生育歴が記載され、支援記録等は電子媒体での保管であります。支援計画におけるサービスの展開においてサービス状況について改善の工夫が望まれます。	個別支援が確実に実施されるよう、記録の仕方やそれに基づいた次の支援がより良いものになるよう工夫します。
②利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	記録の管理についても電子媒体での保存であり、確認はなされています。定期的な見直しという面では確認の月日の記載が望まれます。	確認様式の改善を図ります。
③利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	b	利用者の状況については、電子媒体を通じて確認・申し送り等で共有化されております。周知徹底と言う面からバラツキのないよう工夫をお願いします。	パソコン・申し送りノート・口頭と複数の手段で周知を図ります。

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
3 サービスの開始・継続			
(1) サービス提供の開始が適切に行われている。			
①利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a	ホームページ、パンフレット、広報誌を作成して情報提供に努めております。	
②サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a	サービスの開始にあたり、重要事項説明や契約書の説明も行っており作業工賃の説明もなされており、同意を得ています。	
(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。			
①施設の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a	サービスの継続については、グループホーム・ケアホームへの移行も考えて対応もなされています。利用者・家族の不安について更なる説明に配慮願います。	
4 サービス実施計画の策定			
(1) 利用者のアセスメントが行われている。			
①定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	b	アセスメントは行われております。利用者個々の定期的な見直しの様式についても見直し、改善が望まれます。	様式についての見直しを図ります。
②利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	b	利用者個々の支援計画は作成されております。サービス実施状況時の展開における記録の工夫が望まれます。	その利用者の活動にあわせた分かりやすい支援計画・記録になるよう工夫します。
(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。			
①サービス実施計画を適切に策定している。	b	サービス実施計画は作成されております。実施のプロセスを具体的に明示されることが望まれます。	支援内容を段階的且つ具体的に明らかにしていきます。
②定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	b	定期的に評価・見直しは実施されております。業務手順におけるPDCAのプロセスの実施が望まれます。	見直したものを確実に実施していくシステムの構築を図ります。

◆ 細目の評価結果（内容評価26項目）

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
1 利用者の尊重			
(1) 利用者の尊重			
①コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている。	a	利用者のコミュニケーションは比較的高く、地域行事への積極的参加等、多くの場面を提供するなど工夫がなされています。	
②利用者の主体的な活動を尊重している。	a	法人内の障害支援施設と在宅の利用者による「スクラム活動」があり、企画・立案・運営する機会があり、施設内行事計画でも主体的に行える支援体制があります。	
③利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている。	a	余暇支援、本人活動支援、自立訓練事業等の活用などから利用者個々の特性・課題をあきらかにし、個別支援計画により支援されています。	
④利用者のエンパワメントの理念にもとづくプログラムがある。	b	理念に基づいて多くの社会資源の情報提供と個別の体験学習の機会を設けるなどの工夫が望まれます。	その人の潜在能力を見極め、それを発揮させられる環境作りに取り組みます。
2 日常生活支援			
(1) 食事			
①サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	a	サービス実施計画において利用者の状態に応じた支援内容となっている。必要に応じて個別食で対応している。	
②食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	a	嗜好調査も実施され、盛りつけや調理方法で具体的に取り組み工夫されている。更なる創意、工夫を希望します。	
③喫食環境（食事時間を含む）に配慮している。	a	食堂は広くスペースは十分と思われます。「てんかん」等持病のある利用者には肘付き椅子で対応するなど配慮されていますし、食事時間も適切であると思われます。	
①入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事項に配慮している。	a	個別チェックリストの利用と安全やプライバシーの保護に配慮されています。入浴介助マニュアルが用意されています。	

項 目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
②入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	a	入浴は毎日なされ、健康と衛生保護に努められています。入浴時間においても利用者本位の希望に沿って実施されています。	
③浴室・脱衣場等の環境は適切である。	b	浴室、脱衣場の段差、照明等事故防止の観点から改善・検討が望まれます。	予算計上し、改善を図ります。
(3) 排泄			
①排泄介助は快適に行われている。	b	トイレのスペースは十分であり、臭いも感じられず快適さに配慮されています。生活支援の排泄マニュアルでは不十分であり、排泄用具マニュアル等検証、修正が求められます。	マニュアルを再検討し、充実させます。
②トイレは清潔で快適である。	b	防臭対策はなされており、評価できます。身体状況に応じたトイレ設備、補助具が設置されている。シャワー室、便座式トイレもプライバシーが保護されているが、清潔感の面で配慮が望まれます。	チェック表を活用し、定時の清掃を定着させます。
(4) 衣服			
①利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	a	利用者の意志を尊重、衣服を選択されています。TPOに合った衣服の着用と季節に応じた服装にも配慮されています。	
②衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	a	利用者の希望や支援者の気づきで適切に対応されています。洗濯機など設備され、自立支援に努めています。	
(5) 身だしなみ			
①利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	a	整髪、化粧、身だしなみ等、利用者の意志、個性、好みを尊重した支援がなされています。	
②理髪店や美容院の利用について配慮している。	a	必要に応じて職員の送迎や同行などの支援で地域に向き適切に行われています。地域の協力体制も良好です。	
(6) 睡眠			
①安眠できるように配慮している。	a	十分な睡眠スペースが保たれ、安眠できる環境に配慮されていますが、特別な支援が必要な場合や不眠者等の対応に検証を望みます。	

項目	評価結果	優れている点・改善を求められる点	評価結果に対する事業者からの意見
(7) 健康管理			
①日常の健康管理は適切である。	b	個別に健康管理票が整備され、必要に応じて医師や看護師の相談が受けられる体制となっています。健康管理マニュアルの見直しも含めた検証と修正が望まれます。	マニュアルを見直し、定期的に検証していきます。
②必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	b	緊急対応マニュアルがあり、対応手順も完備されている。有事の際にそなえ、マニュアルの検証、修正が望まれます。	有事の際のマニュアルを見直し、定期的に検証していきます。
③内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	a	個人台帳や家族からの情報も得ており、マニュアルもあります。医療機関や看護師、職員との連携も図られ管理記録もあります。	
(8) 余暇・レクリエーション			
①余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	a	年間行事計画や地域行事への参加など利用者の希望に沿って実施されています。利用者が主体的に企画、立案する配慮と支援を求めます。	
(9) 外出・外泊			
①外出は利用者の希望に応じて行われている。	a	利用者の希望に応じ計画され、職員の送迎や同行で対応されています。	
②外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている。	a	希望により帰省や旅行なども計画されており、家族等への説明や理解も得られています。	
(10) 所持金・預かり金の管理等			
①預かり金について、適切な管理体制が作られている。	a	定期的に確認され、管理体制も徹底されています。小遣い帳を活用し、自主管理に向けた支援も行われています。	
②新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	a	新聞、雑誌等の購読は利用者の希望に沿って対応されています。テレビ、ラジオなど個人所有も認められています。	
③嗜好品（酒、たばこ等）については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。	a	特に制限はなく、利用者の意志、希望が尊重されており、利用者には健康上の正しい知識が持てるように情報の提供や支援も行われています。	